

# 公開シンポジウム “ 金属酸化物表面上の金属超微粒子の触媒機構 ”

日時・場所：3月17日(金) 10時 - 17時30分：ローム記念館5階大会議室

18時 - 19時30分：懇親会

10:00 - 10:10：「はじめに」城戸 義明（立命館大理工）

10:10 - 10:50：「二酸化チタン担持クラスター触媒の電子状態と触媒活性」

湊 丈俊（理化学研究所）

10:50 - 11:10：「金属酸化物に担持した金微粒子の電子顕微鏡観察」 秋田 知樹（産総研・池田）

11:10 - 11:50：「走査プローブ顕微鏡による金ナノ粒子触媒の構造・電子状態の解析」

前田 泰（産総研・つくば）

昼食（11:50 - 13:00）

13:00 - 13:40：「金触媒の活性点は何か？」春田 正毅（首都大学都市環境学部）

13:40 - 14:00：「NiO(001)およびTiO<sub>2</sub>(110)上 Au ナノ粒子の成長過程と電子状態」

岡沢 哲晃（立命館大理工）

14:00 - 14:40：「金属ナノ触媒と気体反応によるナノワイヤー成長」竹田 精治（大阪大学理学部）

14:40 - 15:00：「電子線ホログラフィー法を用いた金ナノヘテロ触媒の構造解析」

市川 聡（阪大・ナノサイエンス）

休憩（15:00 - 15:20）

15:20 - 16:00：「透過電子顕微鏡を用いた加熱及びガス雰囲気下その場観察による酸化挙動解析」

木下 圭介（トヨタ自動車・車両技術本部）

16:00 - 16:20：「担持金属触媒の量子化学計算：粒子サイズ効果と担体効果のモデル計算」

倉本 圭（豊田中研）

16:20 - 17:00：「Hydrogen-Related Reaction on Metal Nano-clusters」W. A. Dino（阪大・ナノサイエンス）

17:00 - 17:20：「第一原理計算によるTiO<sub>2</sub>(110)表面上の貴金属の電子状態」岡崎 一行（産総研・池田）

17:20 - 17:30：「おわりに」香山 正憲（産総研・池田）

18:00 - 19:30： 懇親会

\* 参加費無料、懇親会費（当日 ¥2,000）

\* エポック立命21（宿泊費：¥4,000）宿泊希望の方は事前にご連絡下さい。

<問い合わせ先>

・立命館大理工研事務局（山本・篠原）

Tel: 077-561-2632 Fax: 077-561-2633 E-m: m-yama@st.ritsumeit.ac.jp

・城戸 義明（立命館大理工物理）

Tel: 077 561 2710 Fax: 077- 561 2657 E-m: ykido@se.ritsumeit.ac.jp